

(記 載 例)

様式第 4 号

農地法第 3 条の 3 の規定による届出書

年 月 日

福井市農業委員会会長

様

地区名

住 所 福井市大手3丁目10-1
届出者
氏 名 福井 太郎

農業委員会受付

--

下記農地（採草放牧地）について、相 続 により 所有権 を取得したので、
農地法第 3 条の 3 の規定により届け出ます

記

1 権利を取得した者の氏名等	氏名又は名称		住所又は所在		国籍等	在留資格又は特別永住者
	福井 太郎		福井市大手3丁目10-1		日本	
2 届出に係る土地の所在等 (欄に記載できない場合は「別紙のとおり」と記載し、別紙に記載のうえで添付してください)	土地の所在	地 番	地 目		面 積 (㎡)	備 考
			登記簿	現 況		
	大手3丁目	10-2	田	田	100	
	大手3丁目	10-3	田	田	100	
	計	2 筆		200 ㎡		
3 権利を取得した日	令和 8年 4月 1日					
4 権利を取得した事由	1 相 続 2 その他 ()					
5 取得した権利の種類及び内容	1 所有権 2 賃借権 3 その他 ()					
6 農業委員会によるあっせん等の希望の有無	1 希望する (売買 ・ 貸付) 2 希望しない					
7 受理通知書の交付希望の有無	1 希望する 2 希望しない					

<p>7 記載要領</p>	<p>(記載要領)</p> <p>(1) 本文には権利を取得した事由及び権利の種類を記載してください。</p> <p>(2) 届出者の氏名（法人にあってはその代表者の氏名）の記載を自署する 場合においては、押印を省略することができます。</p> <p>(3) 法人である場合は、住所は主たる事務所の所在地を、氏名は法人の 名称及び代表者の氏名をそれぞれ記載してください。</p> <p>(4) 国籍等は、住民基本台帳法（昭和42年法律第81号）第30条の45に 規定する国籍等（日本国籍の場合は、「日本」）を記載するとともに、中長期 在留者にあつては在留資格、特別永住者にあつてはその旨を併せて記載し てください。法人にあつては、その設立に当たって準拠した法令を制定した 国（内国法人の場合は、「日本」）を記載してください。</p> <p>(5) 権利を取得した者が連名で届出をする場合は、届出者の住所及び氏 名をそれぞれ記載してください。また、「権利を取得した者の氏名等」は必要 に応じ、行を追加してください。</p> <p>(6) 「届出に係る土地の所在等」の備考欄には、登記簿上の所有名義人と 現在の所有者が異なるときに登記簿上の所有者を記載してください。</p> <p>(7) 「権利を取得した事由」には、相続（遺産分割、包括遺贈及び相続人 に対する特定遺贈を含む）、法人の合併・分割、時効等の権利を取得した事 由の別を記載してください。</p> <p>(8) 「取得した権利の種類及び内容」には、取得した権利が所有権の場 合は、現在の耕作の状況、使用収益権の設定（見込み）の有無等を記載し、 取得した権利が所有権以外の場合は、現在の耕作の状況、賃借料、契約期間 等を記載してください。また、共有物として農地又は採草放牧地の権利を 取得した場合であつて、届出者以外にも共有者がいるときは、その人数を 記載してください。なお、人数がわからない場合は、その旨を記載してく ださい。</p> <p>(9) 「農業委員会によるあっせん等の希望の有無」には、権利を取得した 農地又は採草放牧地について、第三者への所有権の移転又は賃借権の設定 等の農業委員会によるあっせん等を希望するかどうかを記載してくださ い。</p> <p>(10) 「受理通知書の交付希望の有無」には、本届出に係る受理通知書の 交付を希望するかどうかを記載してください。</p>
---------------	--